

星をみよう!!

観望会のご案内

札幌市天文台

【問い合わせ】011-511-9624(札幌市天文台)

●昼間公開

日程 火曜日
10:00~12:00
水曜日~日曜日
10:00~12:00,14:00~16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星

●夜間公開 電話予約が必要です
(011-892-5004)

1月の日程 1月22日(金)~24日(日)
18:00~20:00
(受け付け 12月15日 9:00~)

観望対象 月、火星、冬の星座の星

2月の日程 2月5日(金)~7日(日)
18:00~20:00
(受け付け 1月15日 9:00~)

観望対象 火星、冬の星座の星

札幌市天文台では口径20cmの屈折望遠鏡で星を観望することができます。



全国の天文台で配布している天文台カードもあります。ぜひ集めてみてください。



プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説+プラネタリウム番組です。
(「HAYABUSA2」は計50分間、「おぼけのマーベル」「ほしをつかまえたおうじ」は30分間、その他のプログラムは計40分間)
※冬の特別展期間(1/5~1/19)は土日祝スケジュールとなります。※1/15は「山崎直子宇宙飛行士オンライン講演会」実施のため3・4回目が中止となります。

●プラネタリウム入場時刻【1・2月】

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
1月	平日	9:40 団体専用 ※番組は団体の希望による	11:10 団体優先 おぼけのマーベル	12:35 団体優先 HAYABUSA2	14:00 団体優先 ほしをつかまえたおうじ	15:20 HAYABUSA2
	土・日・祝	10:00 HAYABUSA2	11:20 おぼけのマーベル	12:40 今日の星空(生解説のみ)	14:00 僕らもみんな宇宙人!?	15:20 HAYABUSA2
2月	平日	9:40 団体専用 ※番組は団体の希望による	11:10 団体優先 ほしをつかまえたおうじ	12:35 団体優先 HAYABUSA2	14:00 団体優先 おぼけのマーベル	15:20 今日の星空
	土・日・祝	10:00 今日の星空	11:20 ほしをつかまえたおうじ	12:40 今日の星空	14:00 僕らもみんな宇宙人!?	15:20 HAYABUSA2

●プラネタリウム番組

<p>ほしをつかまえたおうじ</p> <p>【こんな方におすすめ】 ちいさなお子さまと保護者</p> <p>おうじはほしをつかまえて、なにをおねがいするのでしょうか。</p> <p>当館オリジナル番組</p>	<p>おぼけのマーベルとゆめのとびら</p> <p>【こんな方におすすめ】 ちいさなお子さまと保護者</p> <p>「おぼけのマーベル」がプラネタリウムにやってきた!</p> <p>当館オリジナル番組</p>	<p>僕らもみんな宇宙人!?</p> <p>【こんな方におすすめ】 小学生以上(宇宙のふしぎを知りたい方)</p> <p>サイエンジャーと一緒に宇宙を大冒険!</p> <p>当館オリジナル番組</p>	<p>HAYABUSA2 ~REBORN</p> <p>【こんな方におすすめ】 小中高学年以上(天文分野の専門知識に触れたい方)</p> <p>小惑星探査機「はやぶさ2」の旅路を描く最新作!</p>
<p>今日の星空 <small>こんな方におすすめ 小学生以上(星空解説をたっぷり聞きたい方)</small> 全編職員による生解説。当日の星空と今月のテーマ「オーロラ」についてたっぷりご紹介いたします。</p>			

※撮影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員70名)
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。

札幌市青少年科学館 天文情報リーフレット

星空散歩

HOSHIZORASAMPO

2021年 1・2月号 VOL.93



今回の表紙写真は「ホワイトイルミネーションと冬の星空」

ぎょしゃ座の五角形やおうし座の顔にある「V」の星並びが東の空に見える季節。大通公園の華やかな灯りが冬の星座たちを出迎えます。

【撮影者】 布廣直人
【撮影日時】 2020年12月5日19時30分ごろ
【撮影地】 北海道札幌市中央区大通公園
【データ】 Canon EOS 60Da/Tokina 12-24mm F4 200枚比較明合成、Lightroom/Photoshop調整



2021年1・2月の星図付

表紙の写真募集中
あなたの写真が表紙になるかも!
詳しくは「札幌市青少年科学館 星空散歩」で検索!



TOPICS
丑(うし)年とおうし座

2021年は丑年です。星座には「おうし座」がありますが、おうし座は冬に見ごろを迎えます。赤く輝くアルデバランを含むVの字の星並びが、おうしの顔の部分です。肩で輝く美しい星の集まりはプレアデス星団で、日本では「すばる」とも呼ばれ古くから親しまれてきました。12年に一度の丑年のおうし座、みなさんぜひ夜空で探してみてください。



休館日 1/1・2・3・4・20・25・26、2/1・8・12・15・22・24・25

観覧時間 5月~9月 …… 9:00から17:00まで
10月~4月 …… 9:30から16:30まで
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下
展示室	700円(500円)	無料
プラネタリウム	500円(360円)	無料

※()は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。

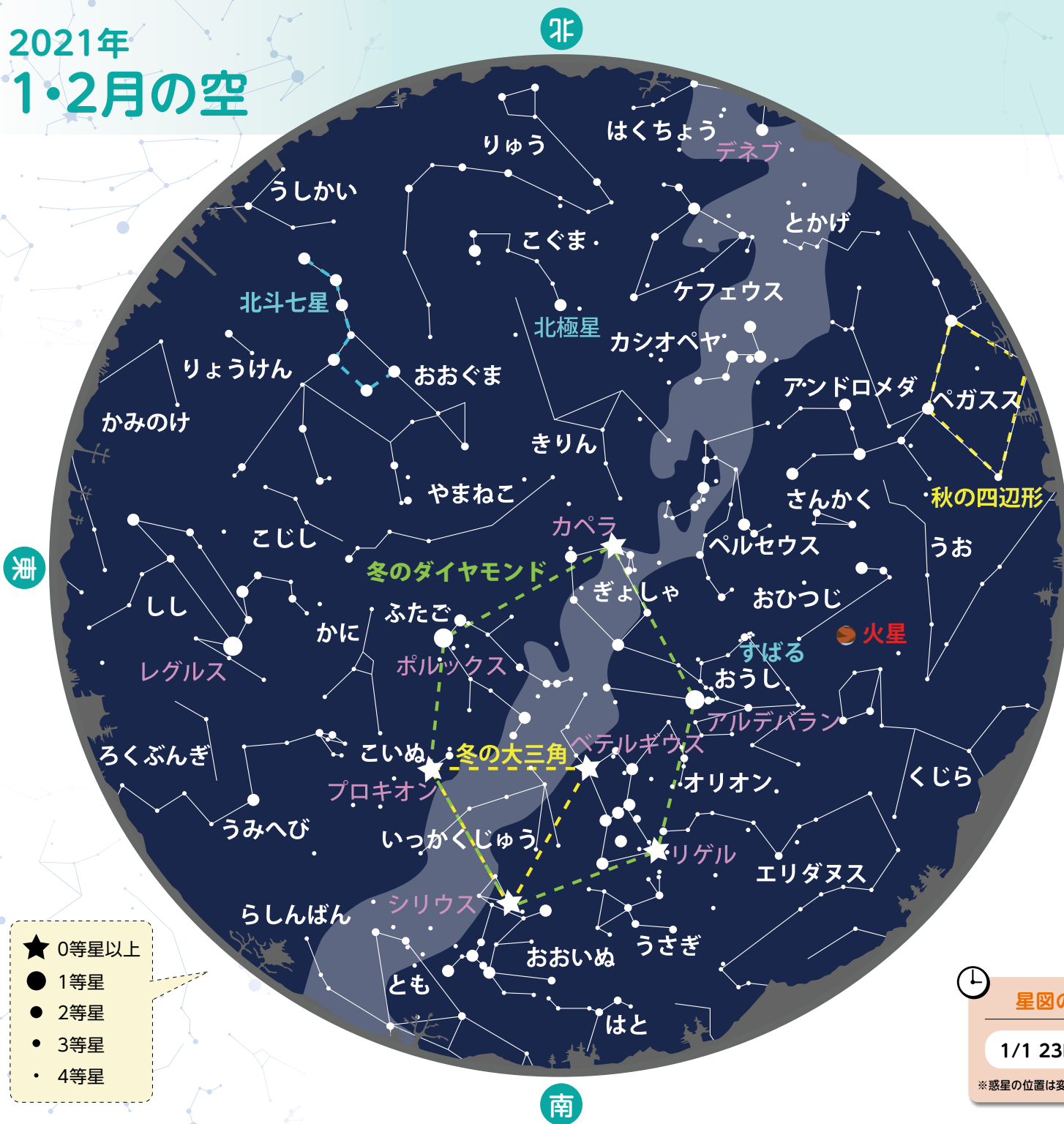
— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)



〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20
【TEL】011-892-5001 【FAX】011-894-5445 【ホームページ】https://www.ssc.slp.or.jp/



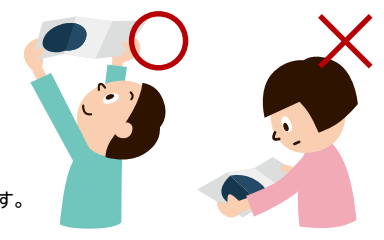
2021年 1・2月の空



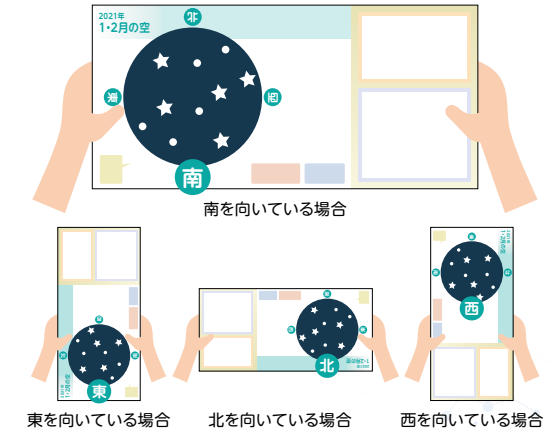
- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

にぎやかに夜空を飾っていた惑星と入れ替わるように色とりどりの恒星たちが広がる時季、冬は夜空の形結びが楽しい季節です。
リボンの形のオリオン座、五角形のぎょしゃ座。オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンと結んで大きな三角形。さらにぐっと夜空を見上げて冬のダイヤモンドと街中でも楽しめる形探しをしましょう。あなたの考えた形を思い描くのも素敵ですね。

星図の使い方



- ① 星図は空にかかげて使います。
- ② 空にかかげたら、自分の向いている方向と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

1/1 23時ごろ 2/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、2/1の位置を示しています。

月のかたち

- 満月 1/29、2/27
- ◐ 下弦 1/6、2/5
- 新月 1/13、2/12
- ◑ 上弦 1/21、2/20

この星に注目!

「シリウス」

おおいぬ座の鼻先で輝く明るい星がシリウスです。その明るさは夜空で輝く恒星の中でも最大の-1.4等級。街の中でも十分に見つけられる明るさです。シリウスという名前は「焼き焦がすもの」「光り輝くもの」という意味のギリシャ語に由来しています。
見つけやすいオリオン座を目印に南西～南東の空を探してみましょう。この時季、一番明るく見えるので見つけやすいですよ。



★せいざのおはなし★

「こいぬ座」

1等星プロキオンと3等星ゴメイサの2つの星をつないでできる小さな星座です。ゴメイサはこいぬ座の顔のあたりで輝く星で、その名前には「涙ぐむもの」という意味が込められています。
ギリシャ神話ではこいぬ座は狩人アクタイオンを慕う猟犬メランポスの姿で、命を落とした主人の帰りを、目に涙を浮かべながら待ち続けていたとされます。

みつけかた

オリオン座の両肩の星をつないで赤い星ベテルギウスの方へ延ばし、少し下に曲げていくと目印の明るいプロキオンがあります。

- 1月…南東の空21時ごろ
- 2月…南の空21時ごろ

